

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせです

※この内容は5月末時点の情報です。

市では、65歳以上の高齢者や、基礎疾患を有する方等を対象に【春開始接種（～8月末まで）】を実施しています。接種を希望される方は、期間内に接種していただきますようお願いします。

令和5年春開始接種（～8月末まで）について

接種方法 以下のいずれかの方法で接種を受けることができます。（要予約）

身近な医療機関での接種

ワクチンの種類 オミクロン株対応ワクチン（**ファイザー** または **モデルナ**）を接種します。

予約方法 医療機関に直接ご連絡ください。

※予約ができる医療機関は、接種券に同封の案内チラシまたは市のホームページ（右記二次元コード）でご確認ください。



集団接種会場での接種

ワクチンの種類 オミクロン株対応ワクチン（**モデルナ**）を接種します。

予約方法 ●コールセンター ☎(0853) 21-6613 (9:00～18:00 平日のみ)
●WEB予約（右記二次元コード）



集団接種会場について

開設日	金曜日（～7月28日）			日曜日（～8月27日）
会場	出雲市民病院 (塩冶町1536-1)	寿生病院 (上塩冶町2862-1)	出雲徳洲会病院 (斐川町直江3964-1)	総合医療センター (瀬分町613)
開設時間 (受付時間)	14:00～15:00	14:15～15:15	13:15～16:30	午前の部 10:00～12:30 午後の部 14:00～16:30

接種券について 接種券を紛失された方は再発行の手続が必要です。
以下のいずれかの方法で申請をお願いします。

●WEBサイトで申請する
下記二次元コードから
申請できます。



●窓口で申請する
市役所本庁1階 健康増進課
または各行政センター窓口へ
お越しください。

●コールセンターで申請する
☎(0853) 21-6613
(9:00～18:00、平日のみ)

●郵送で申請する
市ワクチン接種特設サイトに掲載の
「接種券発行申請書」を記入のうえ、
下記の宛先まで郵送してください。
【宛先】
〒693-8530 出雲市今市町70番地
出雲市新型コロナウイルスワクチン接種
実施本部

5歳～11歳のお子様への接種について

5歳～11歳のお子様も、以下のとおり、引き続き接種を受けることができます。市内13箇所の医療機関で接種を実施しています。予約については、接種券に同封の案内チラシまたは出雲市新型コロナウイルスワクチン接種特設サイトをご覧ください。

従来型ワクチンによる

初回（1・2回目）接種を完了した方
追加（3回目）接種を完了した方

オミクロン株対応
ワクチンによる

3回目または4回目の接種を
受けることができます

基礎疾患を有するお子様は、さらに
1回追加接種を受けることができます

接種を希望される場合は、接種券発行の
申請が必要です。詳しくは出雲市新型コロナ
ワクチン接種特設サイトをご覧ください。

出雲市新型コロナ
ワクチン接種特設サイト
<https://izumocoronavaccine.com>



おたずね・予約・接種券再発行など
出雲市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎ (0853) 21-6613 9:00～18:00
(平日のみ)

熱中症は予防が大事



出雲市消防本部では、熱中症による救急搬送が昨年は87件ありました。
熱中症は健康な人でもかかってしまい、重症になれば死に至ることもあります。
暑さに慣れていない今の時期から熱中症対策が必要です。
熱中症を知って、しっかり対策し、楽しい夏を過ごしましょう。

熱中症予防のポイント

暑さを避けよう



こまめに水分補給をしよう



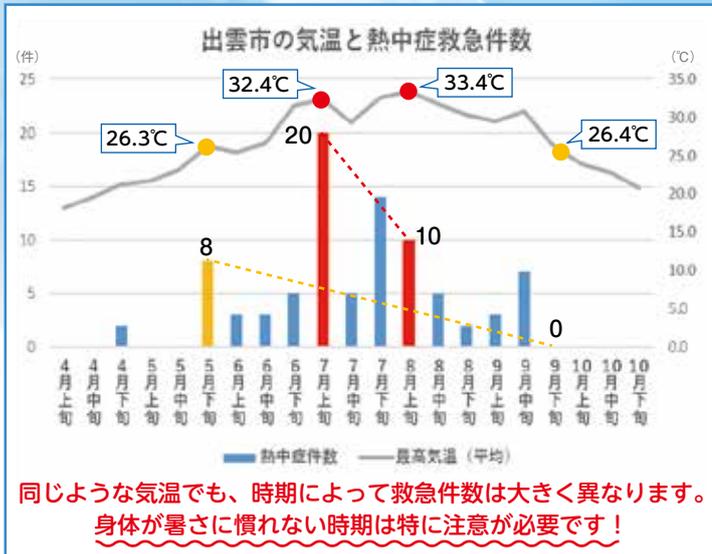
エアコン・扇風機を使おう



お年寄りや子どもは特に注意しよう



こんなときは
迷わず119番通報
応答がおかしいとき



おたずね / 出雲市消防本部 警防課 ☎ 21-6999

熱中症警戒アラートを活用しましょう!



「熱中症警戒アラート」とは、熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に、危険な暑さへの注意を呼びかけ、熱中症予防行動をとっていただくよう促すための情報です。

島根県に熱中症警戒アラートが発表された場合は、防災行政無線、いずも防災メール等でお知らせします。発表されている日は、外出を控える、エアコンを使用するなど、予防行動を積極的にとりましょう。

熱中症警戒アラートの情報は、メール配信サービスや環境省公式LINEからも取得することができます。詳しくは、右記の二次元コードからご確認ください。



環境省メール配信サービス



環境省公式LINE アカウント



いずも防災メール

暑くなり、食中毒の発生するシーズンになりました 「気温上昇」「高い湿度」に要注意!!

食中毒は、毎日食べている家庭の食事でも発生し、普段当たり前にしていることが思わぬ食中毒を引き起こすことがあります。家庭での発生では症状が軽かったり、発症する人が1人や2人であったりすることから、風邪や寝冷えなどと思われがちで、食中毒とは気づかれず、重症化することもあります。

【食中毒による主な症状】吐き気、嘔吐、腹痛、下痢など



☆食中毒予防の3原則 **食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」**

家庭でできる
食中毒予防

- ◎肉、魚、野菜等の生鮮食品は新鮮な物を購入する
- ◎加熱が必要な食品は、中心部まで加熱する
- ◎冷蔵庫を過信しない（残った食品は時間が経ち過ぎたら思い切って捨てる）

- ◎調理の前には、丁寧に手洗いをする
- ◎冷蔵や冷凍が必要な食品は、持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れる

おたずね / 健康増進課 ☎ 21-6829